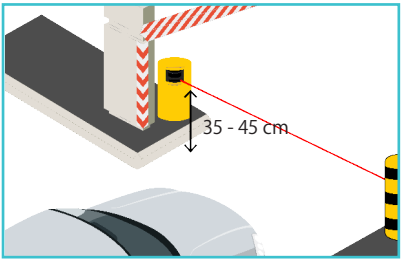
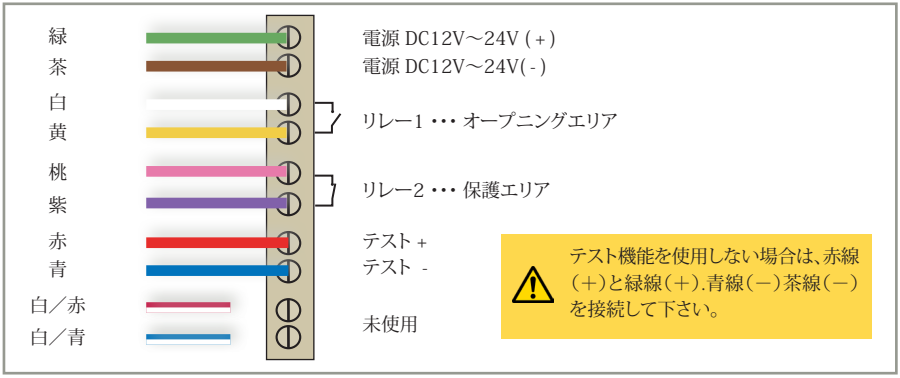
LZR-H800 クイックスタート

取付は床面から35～45cmにして下さい。

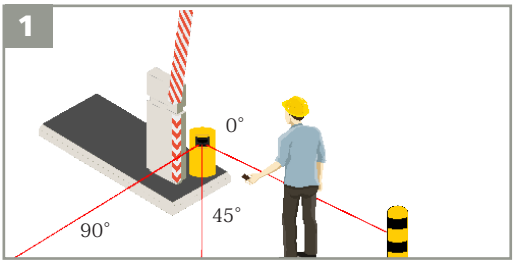


設置高さは車輌が通る床面から35cmから45cmに設置して下さい。バスやトラック等の車高の高い車のみに使用する場合は設置高さを上げることができます。

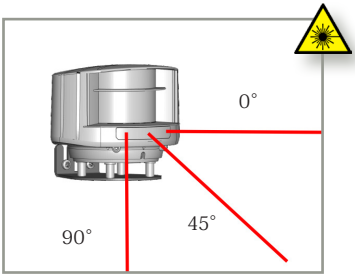
緑と赤、茶と青を一緒に配線して下さい。



可視レーザで検知エリアを確認して下さい。

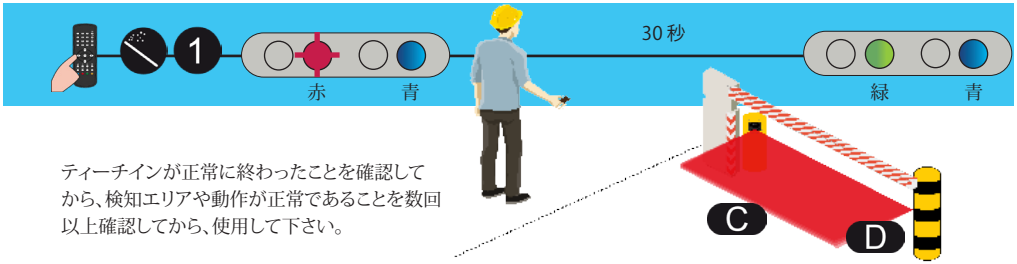


センサーを正しい位置へ設置するために、赤色可視レーザをONにして下さい。



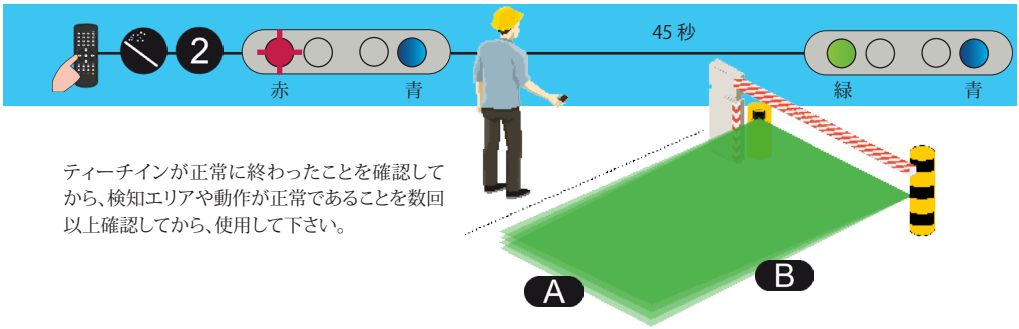
赤色可視レーザをOFFにする場合は、再度同じ操作をして下さい。15分経過すると自動的にOFFになります。

以下の手順でティーチインして下さい。



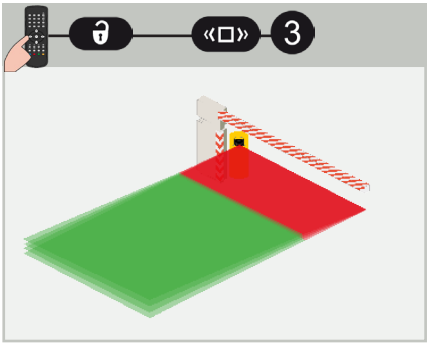
ティーチインが正常に終わったことを確認してから、検知エリアや動作が正常であることを数回以上確認してから、使用して下さい。

次は以下の手順でティーチインして下さい。

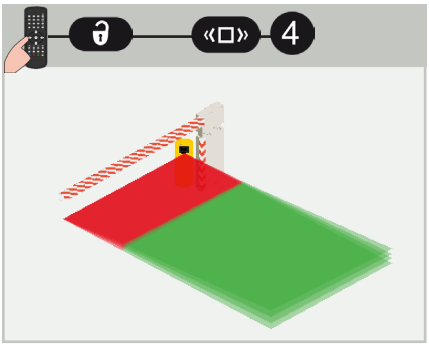


ティーチインが正常に終わったことを確認してから、検知エリアや動作が正常であることを数回以上確認してから、使用して下さい。

取付位置の設定をして下さい。



左取付



右取付

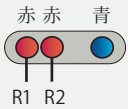
検知エリアの設定値を入れて下さい。
必ずAとC、BとDを同じ値にして下さい。

		最小		最大	工場出荷値
横幅 A ↔	00 保護エリアと同じ	05 0.5 m	-	99 9.9 m	2.2 m
奥行 B ↕	00 オープニングエリア無し	05 0.5 m	-	99 9.9 m	2.5 m
横幅 C ↔	00 反射板の距離に設定*	05 0.5 m	-	99 9.9 m	2.2 m
奥行 D ↕		05 0.5 m	-	99 9.9 m	2.5 m

* 反射板が無い場合は9.9mになります。

F1の設定を「3」にして下さい。

出力設定



F1	0	1	2	3
R1	オープニング	オープニング or 保護	オープニング +保護	オープニング ※
R2	保護	保護	保護	保護

※R1はオープニング及び保護の検知エリアに進入すると、自動的に最大静止検知時間は無限になり、対象物サイズは5cmになります。

4 72cmを推奨しますが、状況に応じて設定値を変更して下さい。

最小検知対象物サイズ
オープニングエリア

車両のみ検知の場合には「3」以上を選択してください。

	1	2	3	4	5	6
	off	50	65	72	100	120

※目安です